

帯のリメイク ミニトートバッグ

型紙と裁ち方

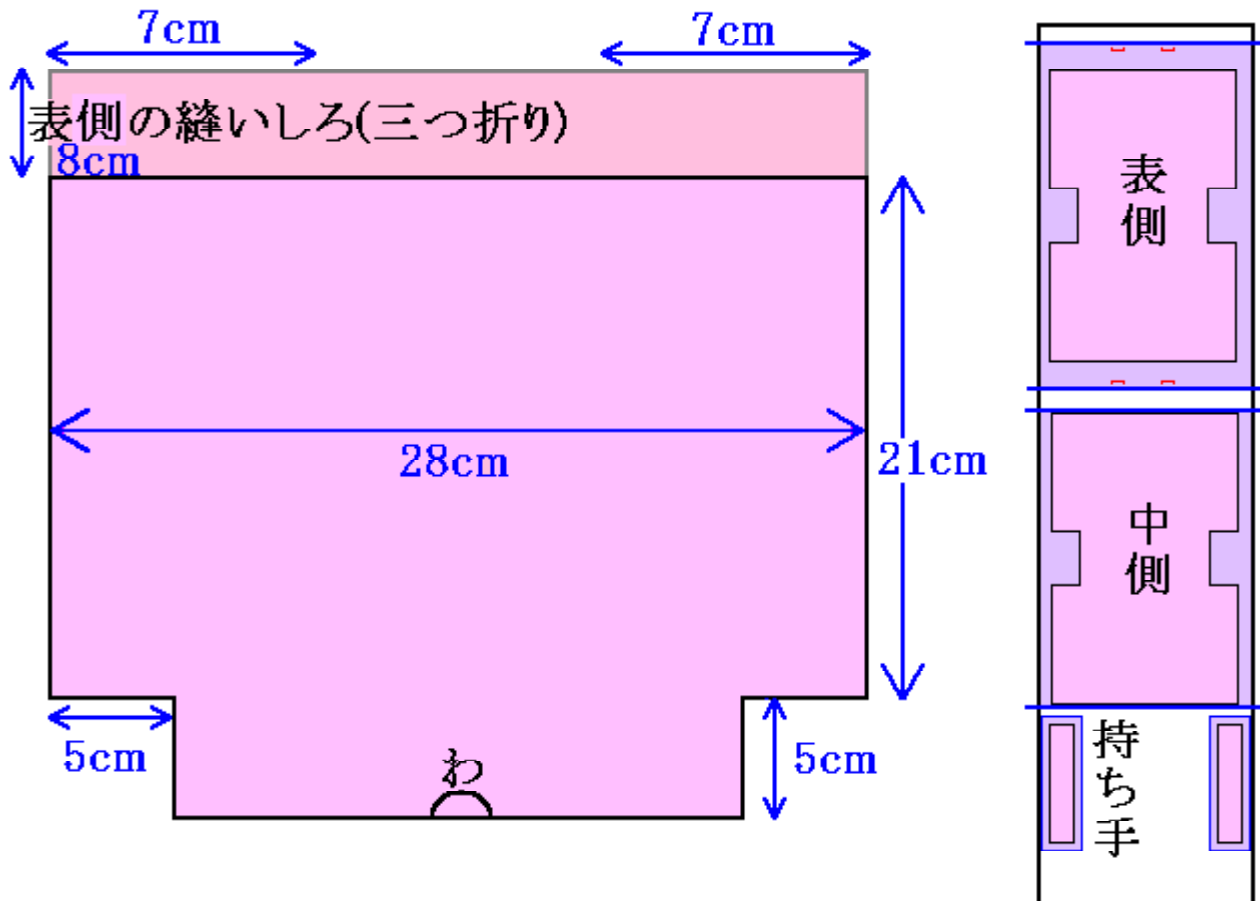
中側の袋部分は一回り小さく縫い、上部の縫いしろ無しで裁つ

持ち手は縫い代を含めて 38cm × 4cm (仕上がりサイズ 30cm × 2cm)

ほつれやすいので、すべての裁ち目をミシンでかがるか、速乾ボンドを塗る

底のマチ部分は、縫ってから裁つ

余っている布地部分でポケットを作ってもよい



作り方

16番のミシン針が必要で、糸は、生地にもよるが、シャッペスパンミシン糸・60番などがお勧め

要所はアイロンがけをするとよいが、アイロンの温度に注意する

(1)持ち手を作る

生地が厚いため、半分(4cm)の位置で折り、さらに半分(2cm)を中側に折る

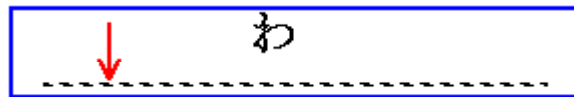
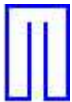
生地が厚いため、左右、2cmを残し、端にミシンを掛ける(同じ場所を2度がけする)

内側にPP荷造りロープを入れてもよいし、芯地を付けてもよい

場合によって、「わ」の方もステッチをかける

(持ち手の断面)

(持ち手の側面)



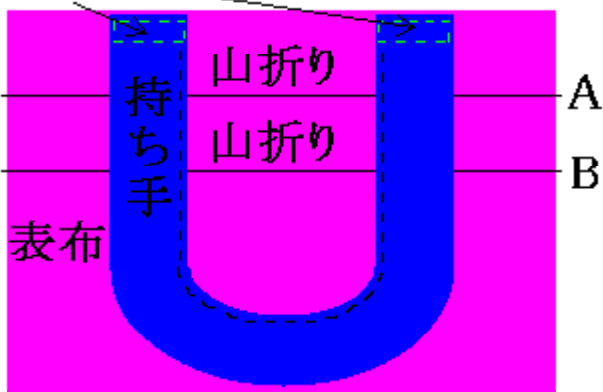
(ミシン2度がけ)

(2)ポケットを付ける場合

ポケットを作り、表布あるいは裏布のポケット位置に縫い付ける

(3)バッグ本体に、持ち手をミシンで仮止めする

仮止め

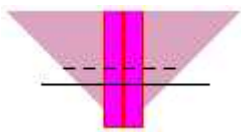


(4)バッグの脇を縫う (ミシンを2度がけしてもよい)

脇の縫いしろは割る

(5)バッグ底のマチ部分を縫う

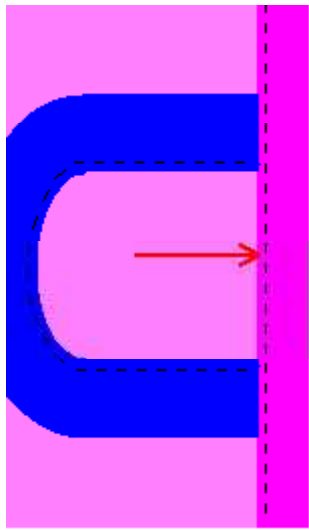
不要部分を裁ち(黒のラインで)、縫いしろ始末をする



(6)中側の袋部分も脇と底を縫う

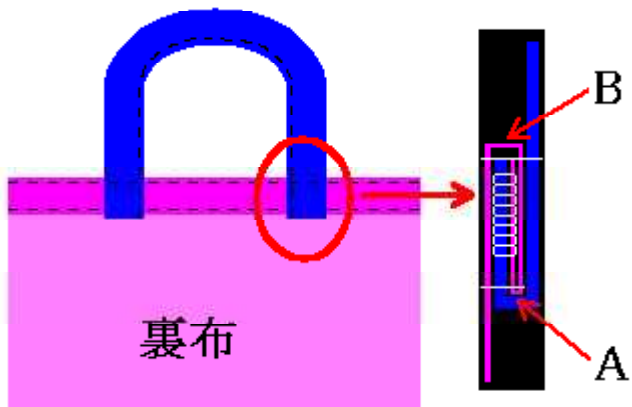
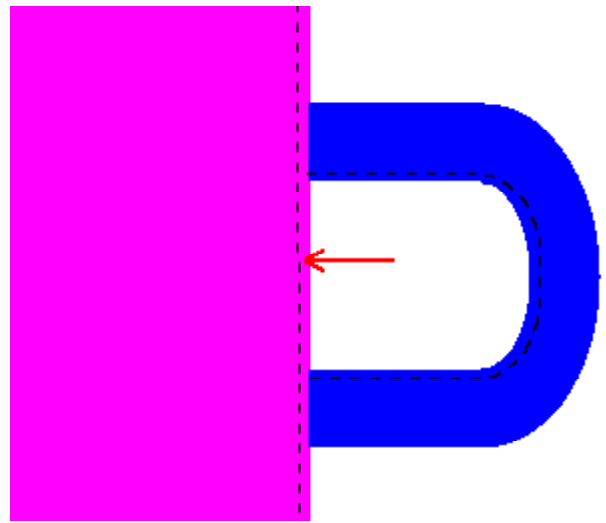
- (7) (6)を表側の袋部分に入れ、表側の袋部分開口部を3つ折りにする
 (3)参照(A線とB線を山折りにする)

(8)Aのライン部分を縫う

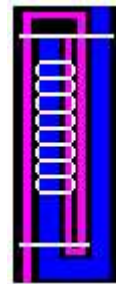


(厚みが少ない場合は、持ち手を右側に倒して、一緒に縫い込む)

(9)Bのライン部分を縫う



裏布



赤丸部分の側面図 (白はミシン糸)